

NYマーケットレポート (2016年2月23日)

NY市場では、北朝鮮が韓国と米国に対する先制的攻撃の可能性を警告したとの報道を受けてリスク回避の動きから、ドル円・クロス円は序盤に下落する場面もあった。その後は、米長期債利回りが上昇したことを受けて、日米の金利差拡大が意識され、ドル買い・円売りが優勢となった。また、クロス円も上昇となり、円が主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後、イランの石油相がサウジやロシアなどが提案する増産凍結への参加に否定的な発言をしたことや、サウジの石油相が減産をしない考えを示したことを受けて、供給過剰に対する懸念が再び強まり、原油価格が大きく下落する動きとなり、株価も下げ幅を拡大する動きとなった。これを受けて、円を買い戻す動きが優勢となり、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。

2016/2/23 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	112.14	113.06	111.99
EUR/JPY	123.76	124.62	123.63
GBP/JPY	157.80	159.94	157.99
AUD/JPY	81.12	81.79	80.85
EUR/USD	1.1039	1.1049	1.1020

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	112.23	111.86
EUR/JPY	123.81	123.13
GBP/JPY	158.64	157.64
AUD/JPY	81.42	80.85
EUR/USD	1.1053	1.0990

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16052.05	-59.00
ハンセン指数	19414.78	-49.31
上海総合	2903.33	-23.84
韓国総合指数	1914.22	-2.14
豪ASX200	4979.59	-21.64
インドSENSEX指数	23410.18	-378.61
シンガポールST指数	2672.07	+11.42

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	5962.31	-75.42
仏CAC40	4238.42	-60.28
独DAX	9416.77	-156.82
ST欧州600	327.78	-4.04
西IBEX35指数	8267.60	-119.40
伊FTSE MIB指数	17163.46	-341.12
南ア全株指数	48421.99	-690.81

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	112.11	112.43	111.79
EUR/JPY	123.48	123.78	123.07
GBP/JPY	157.10	158.47	156.99
AUD/JPY	80.82	81.30	80.69
NZD/JPY	74.59	75.08	74.54
EUR/USD	1.1016	1.1038	1.0994
AUD/USD	0.7209	0.7252	0.7200

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16431.78	-188.88
S&P500	1921.27	-24.23
NASDAQ	4503.58	-67.03
日経225 (CME)	15830	-330
🇨🇦 トロント総合	12763.44	-82.19
🇩🇪 ポルサ指数	43216.58	-330.14
🇧🇪 ポベスバ指数	42520.94	-713.91

2/24 経済指標スケジュール

08:50	【日本】1月企業向けサービス価格指数
09:00	【オーストラリア】1月DEWRインターネット求人指数
09:00	【シンガポール】4Q GDP
09:30	【オーストラリア】4Q賃金コスト指数
14:00	【日本】12月景気一致CI指数
14:00	【日本】12月景気先行CI指数
14:00	【日本】2月中小企業景況判断
16:00	【スイス】1月UBS消費指数
16:45	【フランス】2月消費者信頼感指数
18:30	【英国】1月BBA住宅ローン承認件数
20:00	【英国】2月CBI流通取引調査
21:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
23:00	【メキシコ】2月消費者物価指数(隔週)
23:45	【米国】2月マークイット米国サービス業PMI
00:00	【米国】1月新築住宅販売件数
02:00	【フランス】1月求職者数合計

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1222.60	+12.50
NY 原油	31.87	-1.52
CMEコーン	366.75	-5.50
CBOT 大豆	873.00	-11.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.74%	0.76%
3年債	0.89%	0.92%
5年債	1.20%	1.24%
7年債	1.50%	1.53%
10年債	1.73%	1.76%
30年債	2.58%	2.61%

2/24 主要会議・講演・その他予定

- ・欧州議会本会議 (～25日)
- ・米5年債入札
- ・フィッシャーFRB副議長 講演
- ・ダラス連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

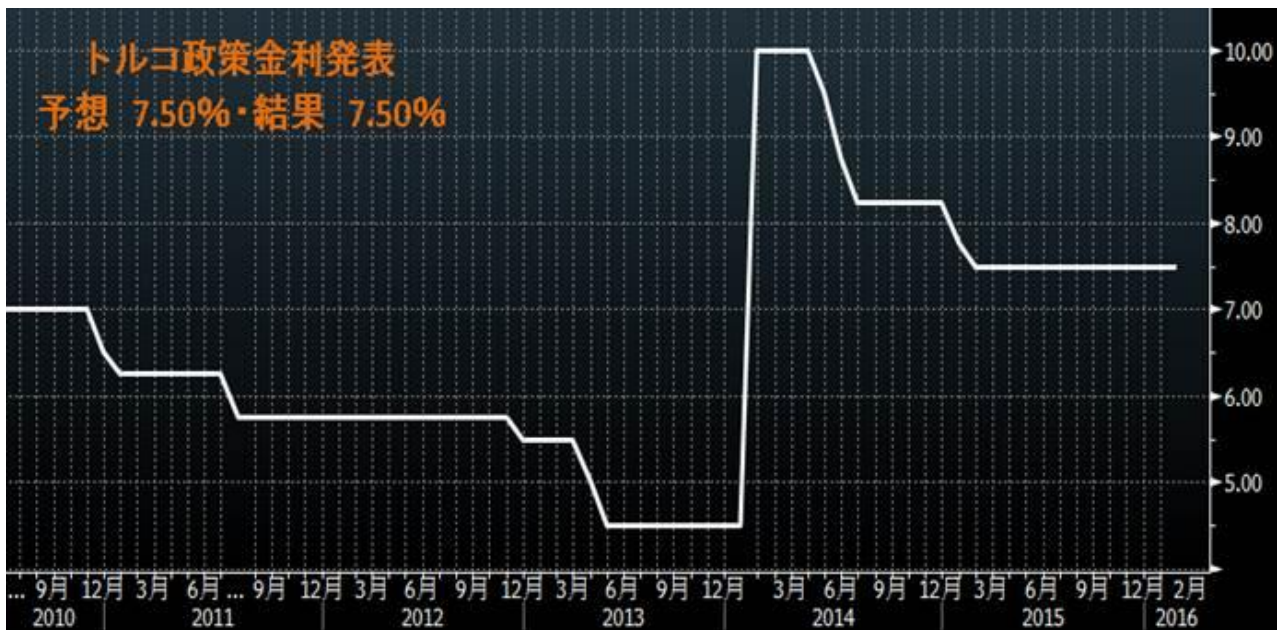
21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

トルコ政策金利発表 7.50% (予想 7.50%・前回 7.50%)

トルコ翌日物貸出金利 10.75% (予想 10.75%・前回 10.75%)

トルコ翌日物借入金利 7.25% (予想 7.25%・前回 7.25%)



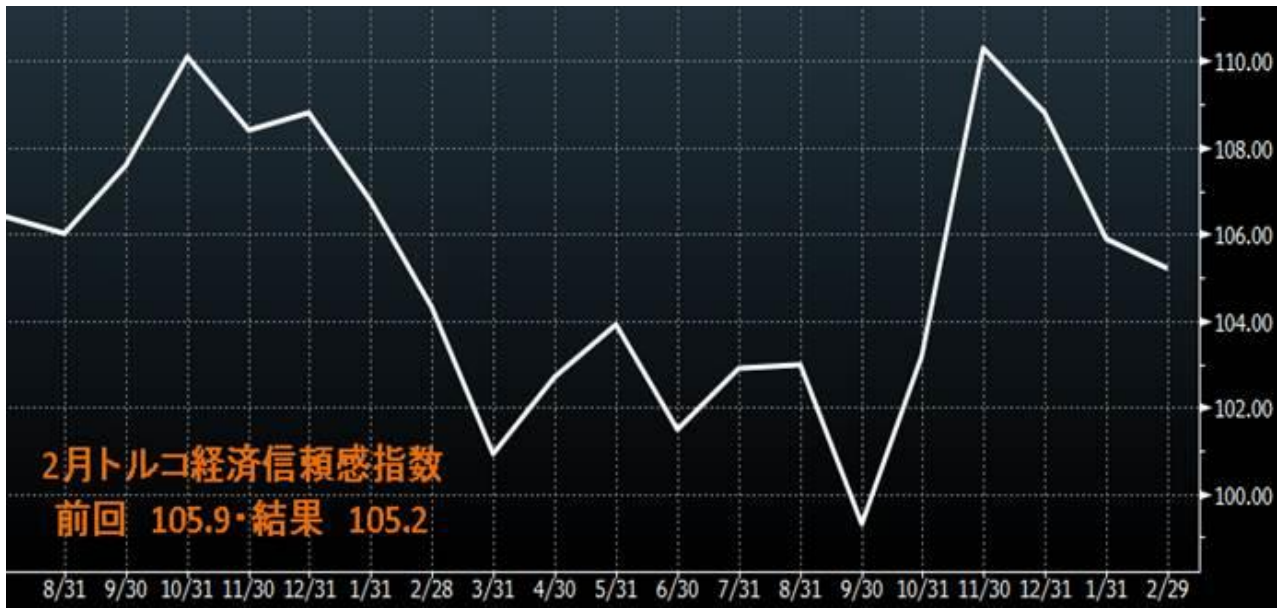
(出所：ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月トルコ経済信頼感指数 105.2 (前回 105.9)

2月トルコ設備稼働率 73.5% (予想 74.5%・前回 74.9%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 111.89 ユーロ/円 123.23 ユーロ/ドル 1.1011

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6010.24	-27.49	ダウ 先物ミニ	16532	-7
仏 CAC40	4285.79	-12.91	S&P 500 ミニ	1933.75	-2.50
独 DAX	9502.44	-71.15	NASDAQ 100 ミニ	4203.25	-11.50

(出所:SBILM)

22:10

朝鮮中央通信～北朝鮮軍最高司令部からの声明を引用

- ・「北朝鮮は、米韓合同軍事演習に対して警告」
- ・「北朝鮮は、韓国と米国に対する先制的攻撃の可能性を警告」

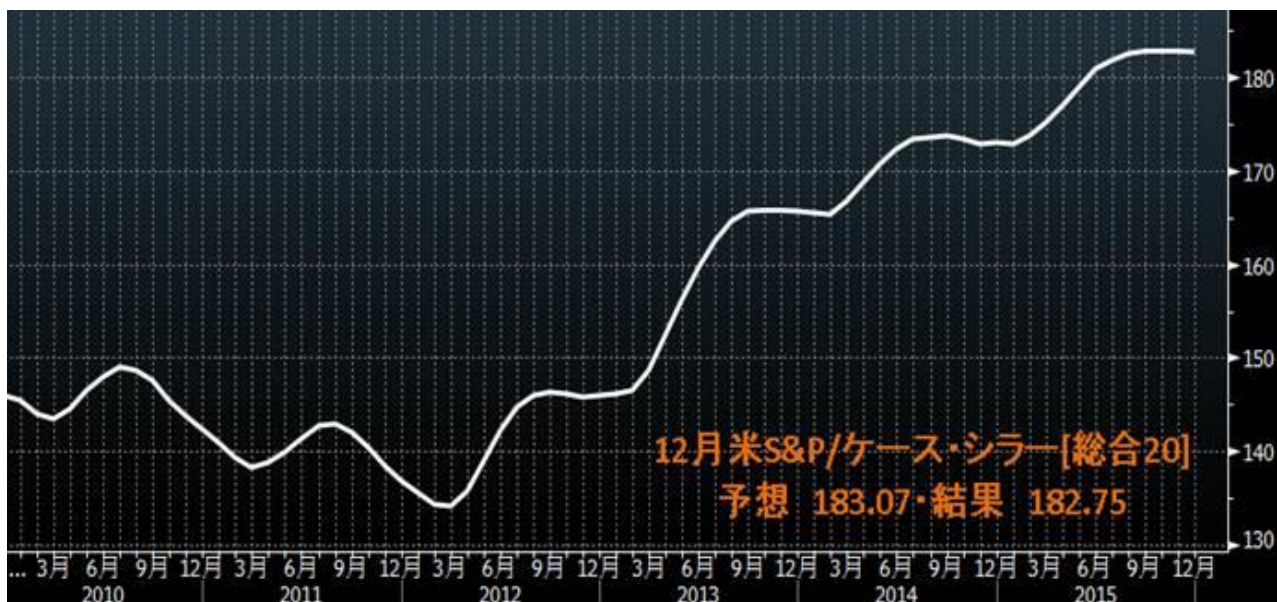
23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米 S&P/ケース・シラー[総合20] 182.75 (予想 183.07・前回 182.71)
 前回発表の 182.86 から 182.71 に修正

12月米 S&P/ケース・シラー[総合20] (前月比) 0.80% (予想 0.85%・前回 0.96%)
 前回発表の 0.94%から 0.96%に修正

12月米 S&P/ケース・シラー[総合20] (前年比) 5.74% (予想 5.80%・前回 5.74%)
 前回発表の 5.83%から 5.74%に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

≪S&P/ケース・シラー住宅価格指数≫

(米主要 20 都市) 季調前

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
指数	182.75	182.71	182.61	182.58	182.34	181.81
前月比	0.02	0.05	0.02	0.13	0.29	0.65
前年比	5.74	5.74	5.41	5.27	5.02	4.92

(米主要 10 都市) 季調前

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
指数	197.21	197.32	197.32	197.40	197.20	196.73
前月比	-0.06	0.00	-0.04	0.10	0.24	0.60
前年比	5.14	5.24	4.92	4.81	4.58	4.49

23:00

≪ 経済指標の結果 ≫

4Q メキシコ GDP (季調前/前年比) 2.5% (予想 2.5%・前回 2.5%)

4Q メキシコ GDP (季調済/前期比) 0.5% (予想 0.6%・前回 0.6%)

12月メキシコ経済活動 GAE 2.56% (予想 2.45%・前回 2.70%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《メキシコ GDP》

4Q . . . 3Q . . . 2Q . . . 1Q

前年比・季節調整前 . . . 2.53 . . . 2.77 . . . 2.35 . . . 2.54

前期比・季節調整済み . . . 0.54 . . . 0.82 . . . 0.64 . . . 0.52

23 : 25

イラン～「サウジ・ロシアの増産抑制案は話にならない」

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16561.56	-59.10
ナスダック	4547.35	-23.26

(出所：SBILM)

0 : 00

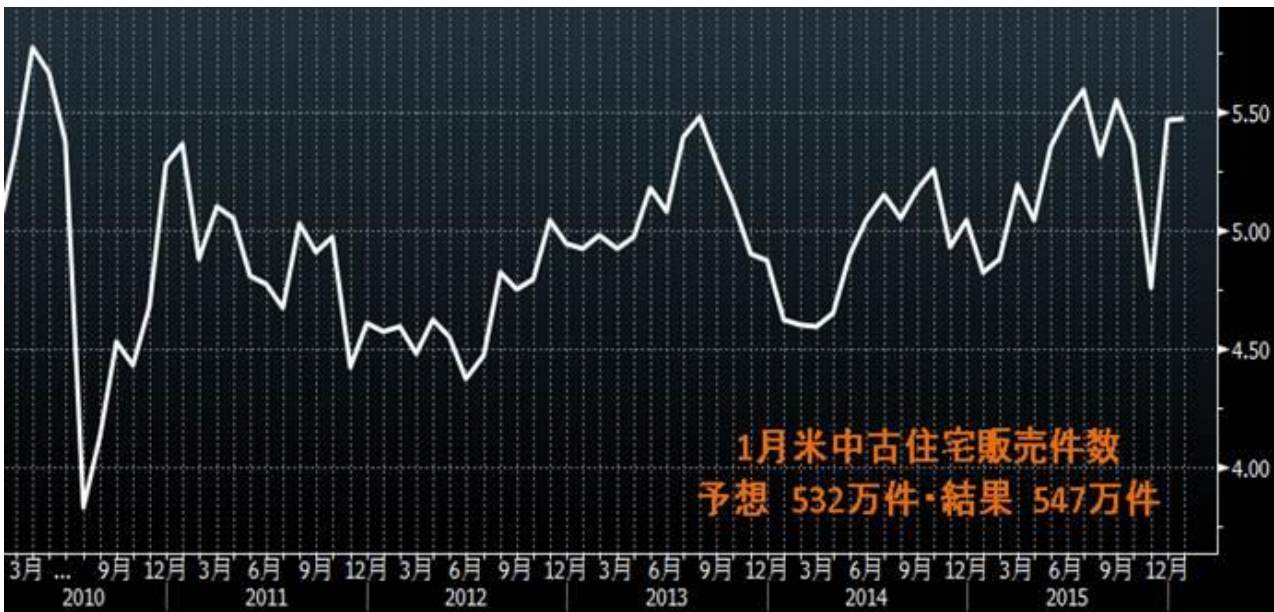
《 経済指標の結果 》

1月米中古住宅販売件数 547万件（予想 532万件・前回 545万件）

前回発表の546万件から545万件に修正

1月米中古住宅販売件数（前月比） 0.4%（予想 -2.5%・前回 12.1%）

前回発表の14.7%から12.1%に修正



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《中古住宅販売》

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
販売戸数	547	545	486	529	544	529
北東部	76	74	70	74	74	70
中西部	130	125	112	128	129	126
南部	224	224	199	212	218	214
西部	117	122	105	115	123	119

(万件)

0:00

《 経済指標の結果 》

2月米リッチモンド連銀製造業指数 -4 (予想 2・前回 2)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《リッチモンド連銀製造業指数》

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
景況指数	-4	2	6	-3	-1	-5
出荷	-11	-6	0	-2	-4	-3
新規受注	-6	4	8	-6	0	-12
受注残	-14	4	0	-16	-7	-24
雇用者数	9	9	12	0	3	3

価格動向	2月	1月	12月	11月	10月	9月
仕入価格	0.16	0.59	0.67	0.61	0.58	0.57
販売価格	0.29	0.51	0.27	0.22	-0.10	0.47

0:00

《 経済指標の結果 》

2月米消費者信頼感指数 92.2 (予想 97.2・前回 97.8)
 前回発表の98.1から97.8%に修正



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《消費者信頼感指数》

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
信頼感指数	92.2	97.1	96.3	92.6	99.1	102.6
現況指数	112.1	116.6	116.4	110.9	114.6	120.3
期待指数	78.9	85.3	83.0	80.4	88.7	90.8

【現況指数】

業況	2月	1月	12月	11月	10月	9月
良好	26.0	27.7	27.1	25.0	26.8	28.1
悪化	19.8	18.8	18.9	16.9	18.3	16.4
普通	54.2	54.5	54.0	58.1	54.9	55.5

【雇用】

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
十分	22.1	23.0	24.2	21.0	22.7	24.8
不十分	53.7	53.4	51.3	53.2	52.7	50.3
困難	24.1	23.6	24.5	25.8	24.6	24.9

【半年先】

業況

改善・・・14.6・・・15.9・・・14.5・・・15.8・・・18.1・・・18.1

悪化・・・12.0・・・10.7・・・10.8・・・10.6・・・10.4・・・10.4

横ばい・・・73.4・・・73.4・・・74.7・・・73.2・・・71.5・・・71.5

雇用

改善・・・12.2・・・13.4・・・12.4・・・12.0・・・14.4・・・14.9

悪化・・・17.2・・・17.0・・・16.8・・・18.5・・・16.6・・・15.8

横ばい・・・70.6・・・69.6・・・70.8・・・69.5・・・69.0・・・69.2

0 : 05

◀ 要人発言 ▶

カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁

- ・「危機予測能力について謙虚になる必要がある」
- ・「2%インフレ目標、米当局は依然達成目指す」
- ・「原油安が持続すれば個人消費は拡大へ」
- ・「緩やかな成長が依然基本シナリオ」

0 : 20

◀ 要人発言 ▶

ヌアイミ・サウジ石油相

- ・「石油の需要は引き続き強い」
- ・「石油市場は OPEC よりはるかに大きい」
- ・「市場安定へ協調行動をとる可能性を閉ざさず」
- ・「市場は均衡回復し、需要は持ち直す見通し」
- ・「サウジは減産しない」

0 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

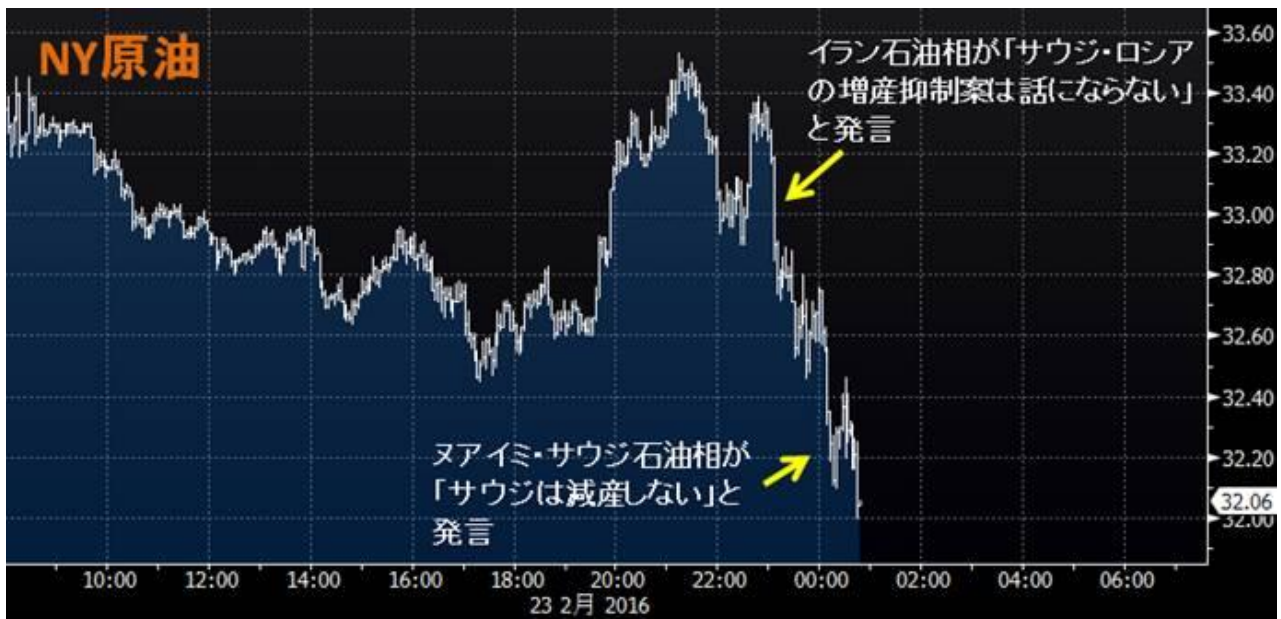
序盤の株式市場は、英国が EU を離脱することへの警戒感から欧州株が下落したことを嫌気し、主要株価は軟調な展開で始まった。また、イランやサウジ石油相の発言を受けて原油が下落したことも影響した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時 118 ドル安まで下げる動きとなった。

0 : 50

◀ 要人発言 ▶

ヌアイミ・サウジ石油相

- ・「原油生産水準の維持、合意は実現する」
- ・「減産は不要、限界油田の原油が市場から退出へ」



(出所：ブルームバーグ)

《 経済指標のポイント 》

(1) 12月のS&P/ケース・シラー米20都市住宅価格指数は、前年比で+5.7%と上昇率は前月と変わらずとなった。全米ベースでは+5.4%となった。20都市の住宅価格指数は、前年比でいずれも上昇した。13都市で前月よりも上昇ペースが加速。特にポートランドは+11.4%と大きく上昇した。一方、ワシントンは+1.7%と最も小幅な伸びにとどまった。20都市の住宅価格指数（季節調整後）は、前月比+0.80%、前月の+1.00%から伸びが鈍化した。季節調整前ベースでは、前月比ほぼ変わらず。11月は+0.10%となった。

(2) NAR（全米不動産業者協会）が発表した1月の中古住宅販売件数は、年率換算で前月比+0.4%の547万件となり、2ヵ月連続のプラスとなった。件数ベースで昨年7月以来半年ぶりの高水準となった。前年同月比では+11.0%と2013年7月以来の大きな伸びだった。

①住宅在庫は、1月末時点で前月から+3.4%の182万件、前年同月比は-2.2%となった。販売に対する在庫の比率は4.0ヵ月で、前月比+2.6%となった。

②一戸建て住宅は、前月比+1.0%の486万件と2ヵ月連続のプラス、前年同月比では+11.2%。集合住宅は-4.7%の61万件で2ヵ月ぶりの減少、前年同月比では+8.9%。

③成約物件の中間販売価格は、前年同月比+8.2%の21万3800ドル、平均販売価格は+4.8%の25万7500ドル。

④地域別では、北東部が前月比+2.7%の76万件、中西部は+4.0%の130万件、南部は横ばいの224万件、西部は-4.1%の117万件となった。

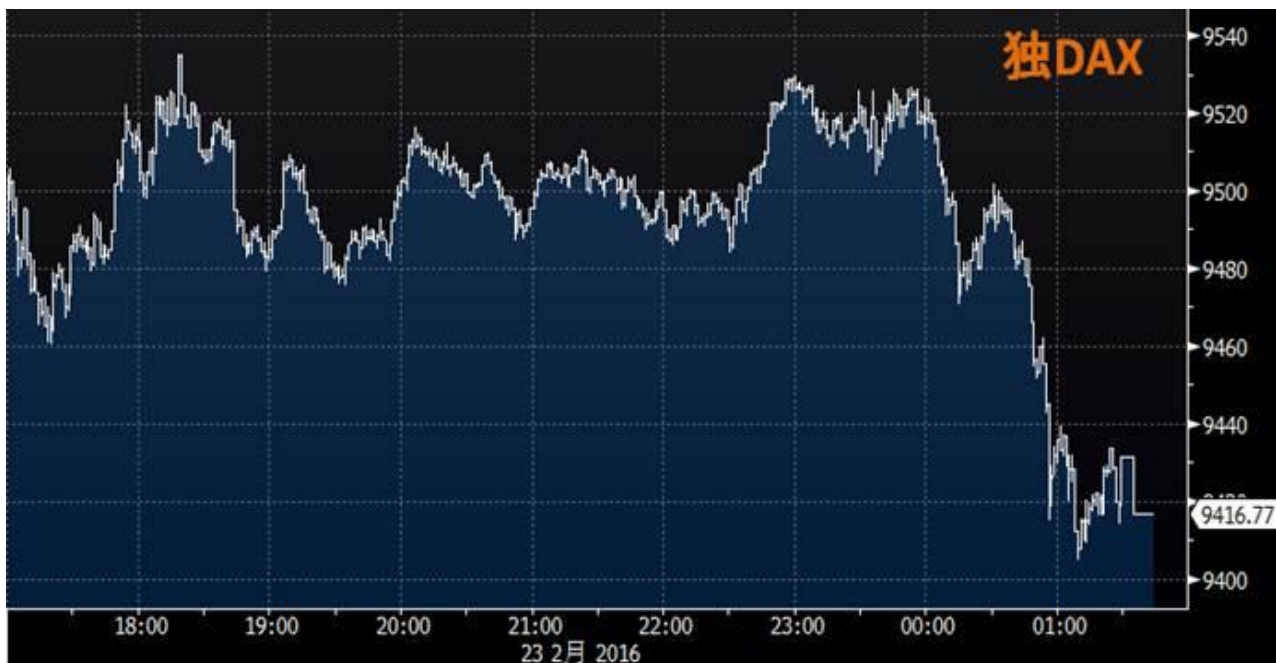
⑤今回は2013年以降の数字の年次改定も実施。昨年12月の数字は従来の546万件から545万件に、10月は532万件から529万件に下方修正され、11月は476万件から486万件に上方修正された。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5962.31	-75.42
仏 CAC40	4238.42	-60.28
独 DAX	9416.77	-156.82
ストック欧州 600 指数	327.78	-4.04
ユーロファースト 300 指数	1289.04	-17.26
スペイン IBEX35 指数	8267.60	-119.40
イタリア FTSE MIB 指数	17163.46	-341.12
南ア アフリカ全株指数	48421.99	-690.81

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、英国による EU 離脱への警戒感や原油価格の下落などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、主要株価は軒並み大幅下落となった。



(出所: ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 16462.61 (-158.05)、S&P500 1929.27 (-16.23) ナスダック 4521.41 (-49.20)

《欧州のポイント》

① ジョルダン・スイス中銀総裁は、スイスフランは対ユーロで依然として高すぎるが、マイナス金利や必要に応じた為替介入という政策の効果が始めていると指摘した。ただ総裁は、マイナス金利政策といった非伝統的な金融政策には限界があり、継続的に評価を続けていく必要があるとの認識も示した。

②イングベス・スウェーデン中銀総裁は、通貨クローナの上昇ペースが速過ぎないことが重要と指摘した。総裁は必要に応じて為替介入を行う用意があると説明した。またバランスシートに焦点を当てた政策を実施する余地があると述べた。

③カーニー・英中銀総裁は、景気刺激が必要な場合、利下げや量的緩和の拡大など、かなりの政策余地があるとの認識を示した。総裁は「景気が追加刺激を必要としている場合、金利をゼロに向けて下げることが可能だ。追加の資産買い入れ、様々な資産を買い入れることも可能だ」と述べた。

④EU加盟国の銀行監督当局を統括するEBA（欧州銀行監督機構）は、今年の銀行に対するストレステスト（健全性審査）を24日（日本時間25日午前2時）に始めると発表した。EBAは審査で用いる複数のシナリオを同時に公表するとしている。

◀ NY債券市場 ・午前▶

序盤のニューヨーク債券市場は、原油先物相場が値下がりし、米国株も下げ幅を拡大したのにつられて安全資産とされる米国債の需要が高まり、買いが広がった。2月の消費者信頼感指数が市場予想を下回ったことも、支援材料となった。ただ、米2年物国債入札を控えて、ポジション調整の売りも出ていた。

午前の利回りは、30年債が2.59%（前日2.61%）、10年債が1.74%（1.75%）、7年債が1.50%（1.52%）、5年債が1.21%（1.24%）、3年債が0.89%（0.91%）、2年債が0.74%（0.75%）。

4:45

NY金は、中心限月が前日比12.50ドル高の1オンス=1222.60ドルで取引を終了した。

5:25

◀ 要人発言 ▶

ジョージ総裁・カンザスシティ連銀総裁～ラジオ

- ・「強いドルが製造業の逆風に」
- ・「米国でマイナス金利を予想せず」
- ・「2016年GDP伸び率を2%前後と予想」
- ・「データは12月以降の見通しの変化示さず」
- ・「見通し変更するかの発言は時期尚早」

5:30

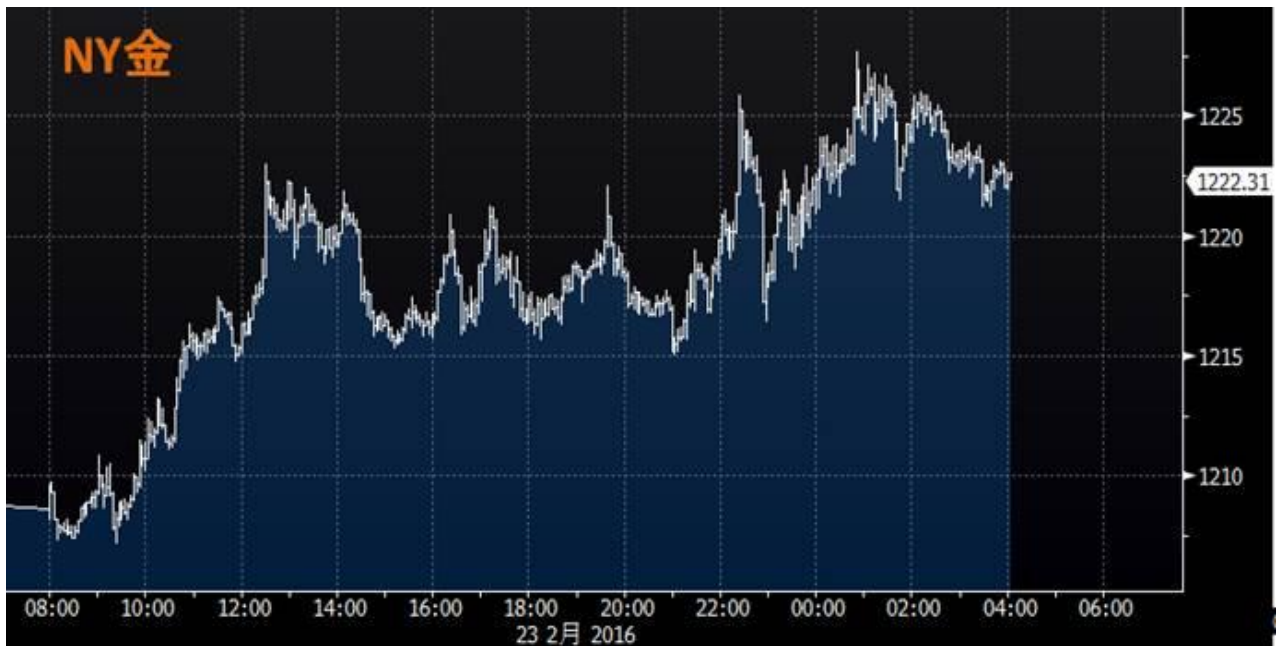
NY原油は、中心限月が前日比1.52ドル安の1バレル=31.87ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1222.60	+12.50
NY 原油	31.87	-1.52

(出所:SBILM)

◀ NY金市場 ▶

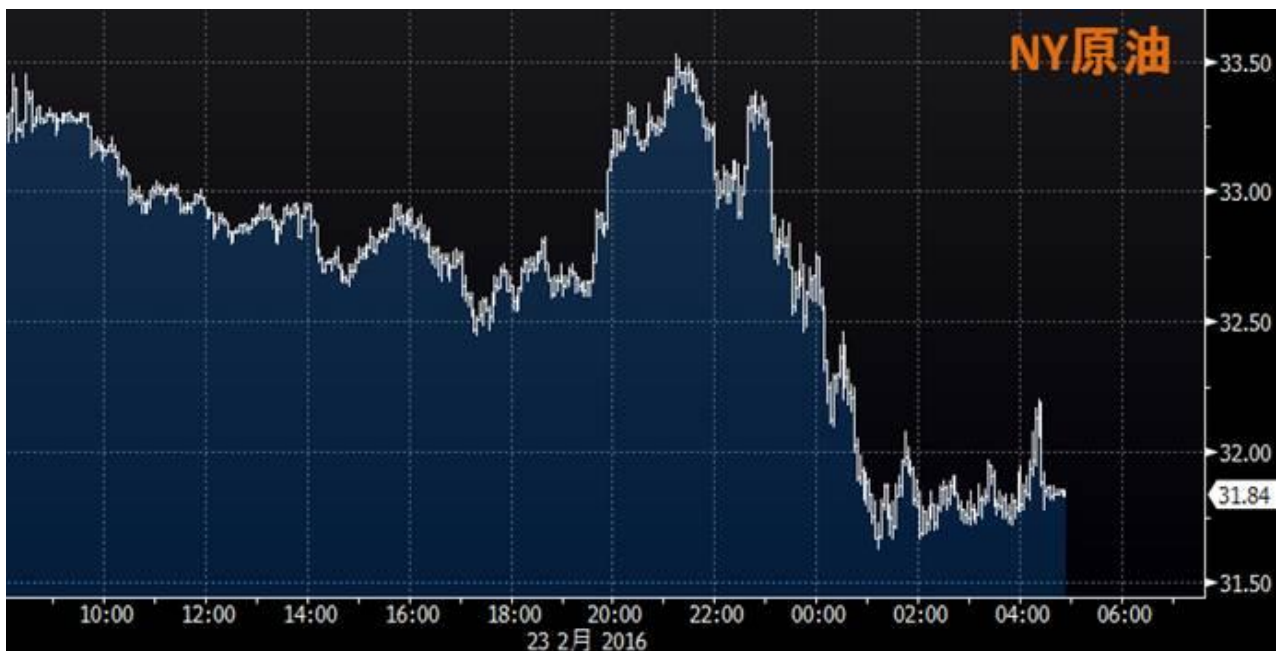
NY金は、原油価格の値下がりなどを背景とした欧米株の下落で投資家がリスク回避の動きを強め、比較的安全な資産とされる金の買いが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、サウジアラビアのヌアイミ石油鉱物資源相が減産をしない考えを示したことや、イランのザンギヤネ石油相がサウジやロシアなどが提案する増産凍結への参加に否定的な発言をしたことから、世界的な供給過剰がしばらく続くとの懸念が再び強まった。



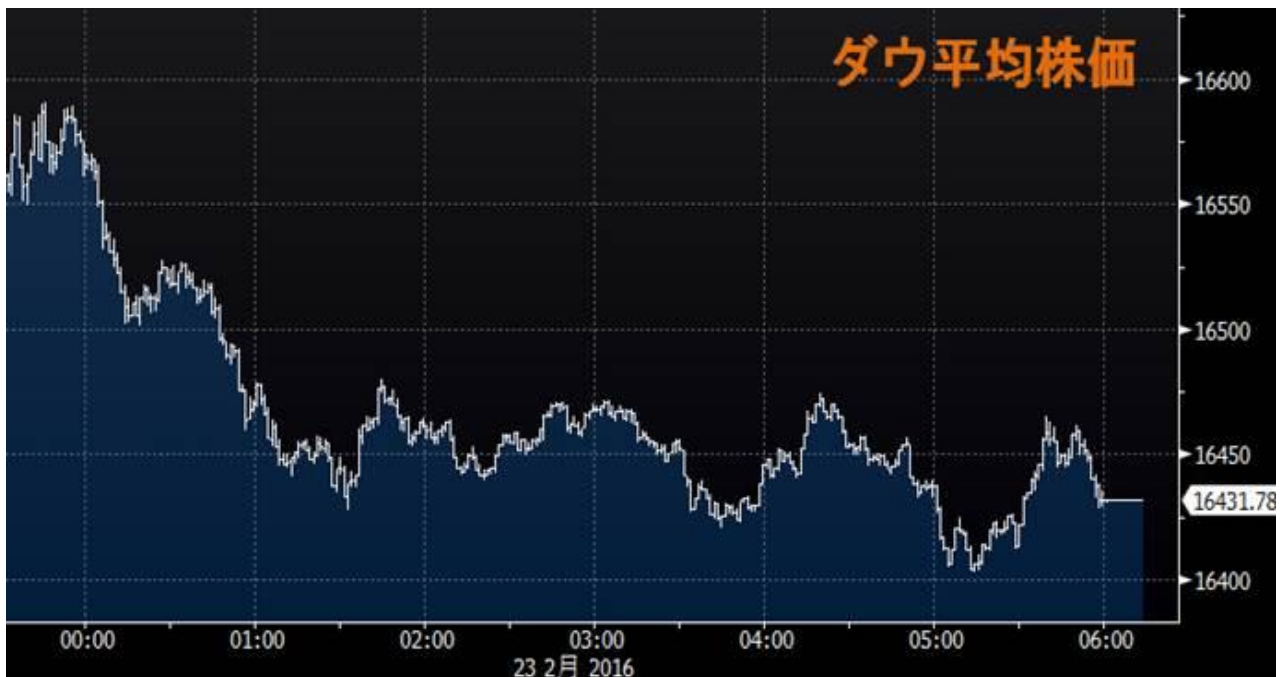
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16431.78	-188.88	16610.39	16403.53
S&P500 種	1921.27	-24.23	1942.38	1919.44
ナスダック	4503.58	-67.03	4558.06	4500.95

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、英国がEUを離脱することへの警戒感から欧州株が下落したのを嫌気し、主要株価は軟調な動きとなった。また、イランやサウジ石油相の発言を受けて原油価格が大きく下落したことも影響した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時217ドル安まで値を下げる場面もあった。



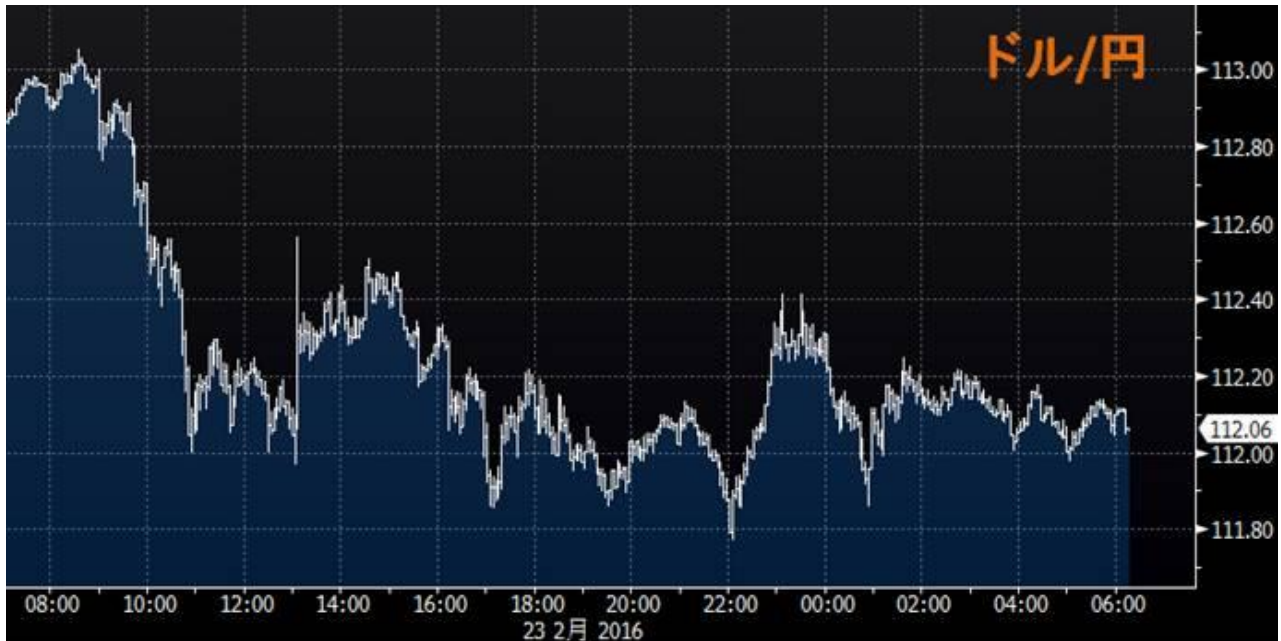
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	112.11	112.43	111.79
EUR/JPY	123.48	123.78	123.07
GBP/JPY	157.10	158.47	156.99
AUD/JPY	80.82	81.30	80.69
NZD/JPY	74.59	75.08	74.54
EUR/USD	1.1016	1.1038	1.0994
AUD/USD	0.7209	0.7252	0.7200

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に米長期債利回りが上昇したことから、日米の金利差拡大が意識され、ドル買い・円売りが優勢となり、クロス円も堅調な動きとなった。しかし、原油価格や株価が大きく下落したことから、円を買い戻す動きが優勢となり、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。